

諦めることは簡単、誰にでもできる

しかし「諦めない勇気」、「希望を持ち続ける強さ」こそ身につけたい！

WILLと正論の二月号が相次いで届きました。WILLの特集は「歴史の汚点、小鳩政権」で、その巻頭対談が渡部昇一VS櫻井よしこ「絶望は希望のとば口」です。保守論客の大御所同士の対談で、論旨が明快で無駄がないので非常に読みやすいです。

しかし渡部昇一氏はその著書や対談、あるいは「大道無門」など、ほとんどの場で「東京裁判」と「マッカーサーも日本の戦いは自存自衛だったと認めている」と主張し続けていますね。これだけ一貫して同じテーマを繰り返して主張している論客も珍しいのではないのでしょうか。

対談は14ページにも及ぶ長編ですが、最後に櫻井女史が言った言葉、「日本は衰退の道へ足を踏み入れている。しかし、絶望は希望へのとば口なのです。私たちは希望を持ち続ける勇気を失ってはならない。諦めることは簡単で、誰にでもできる。しかし諦めない勇気、希望を持ち続ける強さこそ身につけたいものだと思います。」が重い言葉、ずしんときます。付け加えるなら、「立ち上がって戦う決断力と行動力」でしょう。

本当にその通りです。それにしても保守が大団結した新党の結成を急いで欲しいと思います。朝敵小沢は天皇陛下への不敬発言で国民が引いている状況(右翼団体が小沢邸に抗議したようです)、公設秘書が立件されても首相の座にしがみつくと恥知らずな鳩山由紀夫。多くの国民が「騙された」「あきれた」と思っているでしょう。いまこそ保守新党が救国内閣を作って日本を守って欲しいと思います。私達がそれを後押ししなければなりません。以下、対談のメの部分を抜粋して掲載しました。



二人の笑顔の写真、これはカメラマンを褒めてやりたいです。左翼陣営にこういう素敵な笑顔が出来る人はいないでしょう。

宮澤・中曽根の大罪

櫻井 自民党は、民主党の対立政党としての元気、勢いがないのに、ビジョンも示していません。自分たちはなぜ敗れたのか。日本が直面している問題は何かという分析も全くできていない。だから展望も描けない。このままでは自民党は再生できないと思います。よほど中身を変えないと無理でしょう。再生のために党名を変えるかどうかを話し合っているようでは、前途は開けま

せん。

渡部 自民党自体がまだ村山談話に縛られていますからね。

先ほど小沢氏の話の話をしましたが、朝貢外交の最たるものは宮澤喜一元首相です。宮澤氏は外務大臣時代に、「近隣諸国条項」によって歴史教科書の最終検閲権をソウルと北京に与えてしまいました。その上、首相になってからは天皇皇后両陛下を差し出し、訪中させています。

これが朝貢ではなくてなんなんでしょうか。宮澤氏は首相としてはただ一人例外的に勲章を辞退していますが、これもむべなるかな。もらえるはずのない人です。

そしてもう一人、勲章を返還してもらうか、さもなくばち奪(はぎ取る)ことすべき人物がいます。それは中曽根さんです。彼は"大勲位"などというあだ名で呼ばれていますが、この人のやったことで現在まで尾を引きずっていることがいくつもある。

櫻井 私の中曽根さんの罪は重いのと思っています。国鉄の民営化をはじめ、国内改革をなしとげた功績は十分に認めますが、日本の国際的地位に関しては非常なる害を及ぼしました。それが、昭和六十年八月十五日の靖国参拝に対する中国からのクレームです。こんなことは今までなかった。しかし中曽根さんはそれに屈して、翌年から参拝をやめてしまいました。

中曽根さん自身はその理由を、「親日派である胡耀邦が、中国共産党内の批判にさらされて失脚する可能性があったからだ」と言いました。しかしそれはいいわけに過ぎず、中国の圧力に屈しただけの話です。

渡部 その通りですね。中曽根さんが参拝をやめても胡耀邦の失脚は回避できませんでしたし、何より一国の長が戦没者慰霊と、他国の一政治家の立場を天秤にかけて参拝をやめることなどあってはいけません。

櫻井 中曽根さんはその時に、自分が中国に屈服したという敗北を糊塗し正当化するために、どんどんおかしなほうへ行っていました。今では、新しい追悼施設を作るべきだとおっしゃっています。

靖国参拝抗議と国会答弁

渡部 もう一つは、中曽根内閣時代の昭和六十年十一月八日の外務委員会での国会答弁です。「平和に対する罪」の内容に対する土井たか子議員の質問に、外務省条約局長だった小和田恒氏がこのように答えています。

〈極東国際軍事裁判所の条例で「平和に対する罪」というものが規定されまして(中略)その中で訴因の第二十七というのがそれに当たりますが、中国に対して侵略戦争が行われた、これが「平和に対する罪」を構成するという規定がございます。〉

さらに、「東京裁判を認めるのか」との質問にもこう答えている。

〈「日本国は、極東国際軍事裁判所並びに日本国内及び国外の他の連合国戦争犯罪法廷の裁判を受諾し、且つ、日本国で拘禁されている日本国民にこれらの法廷が課した刑を執行するものとする」云々という規定がございます、ここで極東国際軍事裁判所の裁判を受諾するということを約束しておるわけでございます。〉

編集部 サンフランシスコ講和条約第十一条の「裁判を受託し」の部分は、「判決」と訳すべきだということですよ



WILL2月号は定価780円で全国の書店で好評発売中です。

渡部 この「東京裁判を受諾して国際社会に復帰した」という政府見解自体が、実は村山談話の土台になっている。東京裁判を背負ったら、中国に文句を言えないんです。

東京裁判の問題はすでに終わっているということは、国際社会では当たり前のことです。東條内閣の外務大臣、大東亜大臣だ

つた重光葵さんは、東京裁判でA級戦犯とされ禁固七年を言い渡されましたが、その後、サンフランシスコ講和条約の同じ第十一条の後半にもとづいて戦犯でなくなり、鳩山内閣の外務大臣となり、日本が国連に加入した時、国連で「東西の架け橋になる」と講演して万雷の拍手を受けた。彼が亡くなったときには国連は黙祷までささげている。

にもかかわらず、それから三十年近く経ってからの昭和六十年の国会答弁で、日本は東京裁判をそのまま百負っていると宣言してしまいました。靖国参拝への抗議と、この国会答弁が起こったのが同じ「昭和六十年」であったことを指摘しておきたい。

櫻井 命には限りがあって、誰もがいつかは死にます。中曽根さんもご自分の人生が終わる前にご自分の手で決着をつけなければならないと思います。それをしなければ、彼は永遠に日本国の歴史に汚点を残すことになるでしょう。

渡部 さらに付け加えると、これは先日、東大名誉教授の小堀桂一郎さんとお話したのですが、歴史、公民の教科書で皇室をぞんざいに扱いはじめた時期があります。ひどいものでは崩御を「死亡」「没する」などと書いてあるものまであったのですが、おかしくなり始めたのは中曽根内閣の時からだったと言っていました。

自民党の根源的な問題をあぶりだすためには、中曽根さんのやったことをあぶりだす必要がある。

希望を持ち続ける勇気

櫻井 **自民党**の再生は、中曽根さんの検証から第一歩が始まるかもしれませんね。自分たちの党の過ちをあきらかにすることができれば、**自民党**にもまだ可能性があるかもしれない。

編集部 今の民主党では支持できないと考えているサイレントマジョリティはたくさんいます。保守の復権を願う支持者もいるのですが、**自民党**の体たらくによって受け皿がなくなってしまっています。

渡部 **民主党**内の保守派も巻き込んでいくような人が出てくるのではないのでしょうか。

櫻井 現在の日本の状況は、「問に合うか間に合わないか」というものではありません。遅すぎるくらいのところまで来てしまっている。だからといって、行動しなくていいのかというそうではない。「できるかできないか」の段階を乗り越えて、とにかくやらなければならないところに立たされています。新しい政治勢力、政治の波を作らなければならないのであって、成功するかどうかを考えている余裕は実はないのです。

自民党、**民主党**の中にいる比較的良い人材や、在野にいる人材が立ち上がる時が来るんだろうと思います。先頭に立つ人間は二～三人、志半ばにして倒れることになるでしょう。でもそれは無駄ではないんです。

その段階を超えてこそ、日本はあるべき姿の第一歩のところに立てる。武士道を取り戻して、「自らの運命はどうぞもよい。ただ全力を振り絞って態勢を立て直す」と思わなければいけません。

渡部 **自民党**は腐ってしまいました。しかし、じゃが芋でも腐ったところから芽が出るとも言います。見てください、虫の息だった**社民党**の女性党首が大臣の座をつかんだ。まさに腐ったところから芽が出たのですから、いわんや保守政党の人間が、政権に戻れないということはない。

櫻井 日本は衰退の道へ足を踏み入れている。しかし、絶望は希望へのとば口なのです。私たちは希望を持ち続ける勇気を失ってはならない。諦めることは簡単で、誰にでもできる。しかし諦めない勇気、希望を持ち続ける強さこそ身につけたいものだと思います。(WILL2月号、P39-P41)



何と幻の名画「凛として愛」が奇跡的に復活上映される事になりました。
画像クリックで告知ページに飛びます。

タグ: WILL 渡部昇一 櫻井よしこ 絶望は希望のとば口 小鳩政権 諦めない勇気 希望を持ち続ける強さ

コメント(18)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎさん**

2009/12/25 00:03

・ニュース 天長節の小沢邸に右翼殺到

「日本の底力」さんに動画が[アップ](#)されています。

<http://defferentiatejapan.blog115.fc2.com/blog-entry-383.html>

これ、ニュースで流れましたっけ？。



Commented by **yuuitirouさん**

2009/12/25 06:19

僕は来年、対馬へ行きます。

おっさん一人くらいが行って何になると思われそうですが 行動せずには居られない50歳です。

とにかく 長期滞在サバイバルしてきます。



Commented by **花うさぎさん**

2009/12/25 07:31

To yuuitirouさん おはようございます。

>僕は来年、対馬へ行きます。

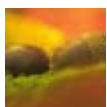
おお～凄い！。

>おっさん一人くらいが行って何になると思われそうですが 行動せずには居られない50歳です。

頑張ってください。外国人参政権の危険性を訴えるピラのポスティングなどやれたら最高です。

> とにかく 長期滞在サバイバルしてきます。

志を同じくする支援者を探して滞在費用の節約を考える必要がありますね。あとノートパソコンを持ち込んで現場レポートしてくれるとありがたいです。



Commented by **nogikuchiさん**

2009/12/25 11:15

花うさぎさん、

[自民党](#)は大きくなりすぎたのでしょうね。大きな相手には、やはり大きな相手しか対峙できないし、その意味で[民主党](#)を大きくしたのは[自民党](#)でしょう。

引用の中で、渡部氏も桜井女史も「[自民党](#)、[民主党](#)の一部」とされています。であれば、不要な「[自民党](#)の大部」のために、これまた不要な「[民主党](#)の大部」を敵に回すのは得策ではないでしょう。

敵を大きくしないためには、自分が一旦小さくなることでしょう。[自民党](#)は、今回の下野を好機として、分裂した方がいいんじゃないでしょうか？

[新党](#)にしても、おおきな1つにまとまる必要はあるんじゃないでしょうか？

例えば、今回の総選挙で、保守や自民系の選挙民なら誰でも有効と考えた「8月15日の靖国参拝」を[自民党](#)は党統一で実行できませんでした。公約も切れ味のいいものを上げることができませんでした。図体がでかくなったので、まとまることもまとめることも困難になったのでしょう。

必要な一部の候補者が、不要な大部の候補者に縛られて、思うような公約も戦術も取れなかったところがあったんじゃないでしょうか。

国会内では統一会派を組むことを前提として、選挙は、政策別や派閥別でもいいんじゃないでしょうか？

小さくなることで、泥をかぶるところ、地縁血縁ですがりつくところ、大法螺のところ、いろんな選挙戦術を使い分けできます。

落ちたところの公約を取り上げる必要はないし、大きく当選したところの政策を尊重するのは、選挙民からもわかりやすい。

2009/12/25 12:58



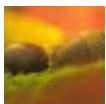
Commented by **花うさぎ** さん
To nogikuchiさん こんにちは。

>[新党](#)にしても、おおきな1つにまとまる必要はあるんでしょうか？

私のイメージは保守[新党](#)は真性保守で固め、あとは中間派と連立して多数派工作を進める。連立内閣は「反・反日」で結集する、というのが当面の目指す方向ですね。

>国会内では統一会派を組むことを前提として、選挙は、政策別や派閥別でもいいんじゃないでしょうか？

はい、それで良いと思います。ただ保守というのは意外と選挙に弱い人が多いので、そこがもどかしいです。



Commented by **nogikuchi** さん
花うさぎさん、

2009/12/25 14:27

>私のイメージは保守[新党](#)は真性保守で固め、あとは中間派と連立して多数派工作を進める。

了解しました。現実的ですね。

そのためには、自民はおろか、民主も大いに分裂してもらわないといけませんね(笑

>ただ保守というのは意外と選挙に弱い人が多いので、そこがもどかしいです。

「必要な一部」の方がそうなんですか？

大臣[やらせ](#)たらピカーだけど、立会演説はだめとか、そういう感じでしょうか。



Commented by **花うさぎ** さん
To nogikuchiさん

2009/12/25 15:05

>自民はおろか、民主も大いに分裂してもらわないといけませんね(笑

もちろんです。保守派が討ち死にした今の自民党には民主政権後の受け皿には成り得ません。

>大臣[やらせ](#)たらピカーだけど、立会演説はだめとか、

いえいえ、[平沼赳夫](#)氏のように強いのは少数派なんですよ。いい仕事して来た大事な議員が大幅に減ったことを見ても、労組のような強固な支持組織を持つ左翼とは違って、意外と弱いのが現状なんです。



Commented by **usaginomimi** さん
気になるニュースがあがってきてます。

2009/12/26 00:42

「桜の開花予想を終了＝「民間が充実」と[気象庁](#)－54年の歴史に幕」

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20091225-00000100-jij-soci>

↑まだ未検証なのですが、このコメント欄の一般の匿名投稿に、気になるものが2点。

>「年間約700万円の経費削減の為
我が国の全国の[アメダス](#)の観測点のうち、
74か所廃止とのNHKニュース。

「緑のダム」は森林の景色が良いだけで治水効果は皆無に等しく

「本物のダム」以外に洪水を防ぐことはできないという

科学的事実をこの前の国会質疑の中継で知り、

あの国交大臣が反論できず認めたことにも驚き、

[国土交通省](#)HPのオピニオン

「緑のダム」が整備されればダムは不要か
で確認しました。

この廃止される[アメダス](#)の観測地点には
まさにそのダムが必要となる

集中豪雨のある場所の計測地点があるとのことで削減額が月700万円ではなく年間700万円ということとともに驚きました。」

>東京の桜の開花予想の場所が関係していないことを。
★東京の開花標準木は靖国神社にある3本のソメイヨシノ。

↑[中国共産党](http://www.5f.biglobe.ne.jp/~kokumin-shinbun/S47/4708/470801Bchina.html)「日本解放第二期工作要綱」(B)の中の、テレビ・ラジオへの工作の中に、
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~kokumin-shinbun/S47/4708/470801Bchina.html>

>「郷土愛、民族一体感を呼び醒ますものは好ましくない。(中略)より少なく取り上げさせるよう誘導せねばならない。」とあるのを思い出しました。
桜は、まさに民族一体感を呼び覚ますものです。この開花予想を「やめる」なんて、何かの圧力だと思いませんか?「靖国の桜が・・・」という言葉がテレビで流れなくなれば、一般の人が靖国神社へ行くきっかけも削がれます。
私たちが知らない間に奪われているものがあるかも知れないことを、警戒したほうがいいと思いました。



Commented by [usaginomimi](#) さん
連投すみません。こちらも気になるニュースです。

2009/12/26 00:45

>「[竹島](#)、高校は明記せず＝領土問題「中学踏まえる」－新指導要領解説書・[文科省](#)」
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20091225-00000043-jij-soci>

↑政治と教育はなんちゃらと輿石氏が言っていたことを思い出します。
次は「外国人参政権が成立したので、国旗・国歌は外国人への配慮にかけるから、公立教育の場から外しましょう」でしょうか?
まるでSF小説みたいな発想?でも本当になりそうだと思いますか?



Commented by [花うさぎ](#) さん
To usaginomimiさん こんにちは。

2009/12/26 01:44

情報感謝です。

>桜は、まさに民族一体感を呼び覚ますものです。この開花予想を「やめる」なんて、何かの圧力だと思いませんか?

私も真っ先に「靖国外したな」と受け止めました。

>「靖国の桜が・・・」という言葉がテレビで流れなくなれば、一般の人が靖国神社へ行くきっかけも削がれます。

何回も現場を見てますが、ニュースでこの情報が流れると靖国にきて開花した桜を撮影するひとはいっぱいいるんですよ。完全に反日政権ですね。



Commented by [花うさぎ](#) さん
To usaginomimiさん

2009/12/26 01:47

>まるでSF小説みたいな発想?でも本当になりそうだと思いますか?

思います。既にせっかく安倍政権で実現した教育改革がなし崩し的に骨抜きにされています。

「日本国民」は何と恐ろしい政権を選択したのですね。



Commented by **nao3583aikoku** さん

>じゃが芋でも腐ったところから芽が出る

2009/12/26 01:54

2009/12/26 23:48

ジャガイモの芽は有害ですからね。福島大臣にぴったりの喩えです。



Commented by **元気** さん

こんばんは。

2009/12/27 00:06

靖国外し。

国立の追悼施設といい… なんとも、情けない現代日本ですね。

我が家の神棚に、靖国から送られて来た神札お納めしてます。

我々がしっかりせねばならないということですね。

義務教育でもない、学習意欲が疑わしい高校生の授業料まで負担するのに、
年間(!)700万円の予算も削減ですか…

外国人学校支援のため、ということもありました。

[子ども手当](#)でもですが、受給した後は帰国するかも知れませんね。

生活保護もありました。

日本人が逆差別されているような気になります。

杞憂なら良いのですが…

外国人参政権付与が実現すれば、とんでもないことになります。



Commented by **花うさぎ** さん

To nao3583aikokuさん こんばんは。

2009/12/27 00:14

>ジャガイモの芽は有害ですからね。福島大臣にぴったりの喩えです。

がははははは。なるほど、ドンピシャですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To 元気さん こんばんは。

>国立の追悼施設といい… なんとも、情けない現代日本ですね。

「靖国で会おう」といって若い命を捧げた幾多の英霊の気持ちは絶対です。これに応えないような人間は日本の国会議員の資格はありません。

>我々がしっかりせねばならないということですね。

はい。我々が反日政権と対峙する先頭に立たなければなりません。

>杞憂なら良いのですが…

杞憂ではなく現実です。事実を知らない国民が多いから怒りに繋がらないだけでしょ。

>外国人参政権付与が実現すれば、とんでもないことになります。

その段階で「日本終了」です。[中川昭一](#)氏の危惧が現実のものとなります。時間がありません。



Commented by **元気** さん

『WILL』2月号拝見しました。

「本家ゴーマニズム宣言」連載が始まりましたね。

2009/12/27 00:48

『SAPIO』1月4日号も拝見しました。
チャンネル桜で、『ゴー宣~~チェリ~~☆ブロ』も、始まったんですね。(未見)
独断的で、物議を醸すほどに精力的に活動されているのは、
今の日本に危機感を抱き、将来を憂えてのことであると思います。
(それは、Z旗を掲げる我々と同じかも知れません)

2009/12/27 06:16

- ・わしは自分の中の「紋切り型」を壊したい。
- ・「紋切り型でない保守」の再生を訴えていく。
- ・永久運動よりも、「現場を取れ！」と訴える。

私は、期待したいです。
小林氏とて完全ではありませんから。
誰も完全ではないのですから。

・そもそも憲法第1章第2条で、皇室典範の改正が、国会に委ねられていること自体が、
おかしいのだ!

これは、その通りだと思うのですが…
その後が、違います。
皇室典範は、陛下を安心させるため云々のためにあるのではないと思うからです。
(戦前も戦後も… 日本国のためにあるのでは?)
が、分からないことだらけです。
花うさぎさん、これからも、色々教えてくださいね。



Commented by **花うさぎさん**
To 元気さん おはようございます。

2009/12/27 11:20

>「本家ゴーマニズム宣言」連載が始まりましたね。

これを見てびっくりしてしまいました。

>今の日本に危機感を抱き、将来を憂えてのことであると思います。
>(それは、Z旗を掲げる我々と同じかも知れません)

そうですね。特に若い世代に影響力が大きい人なので、これは歓迎です。

>(戦前も戦後も… 日本国のためにあるのでは?)

私もそう思います。ただ、今は国論がわかれてどちらかという皇室解体を静かに進めよう
としている勢力側にマスコミがついていることが恐ろしいです。

天皇陛下は常に日本人の平和と安全を祈られているのに、このことを知らない日本国民
が増えて、皇室の重要性が理解できない日本人が多くなっているような気がしてなりません。

皇室は日本という国の「背骨」に相当します。無くてはならない存在なのだ、と
言うことを知って欲しいと思います。



Commented by **元気さん**
おはようございます。

>皇室は日本という国の「背骨」に相当します。無くてはならない存在なのだ、
と
言うことを知って欲しいと思います。

ほんとうに。
背骨の有り難さも分からず…
このままでは、国家が損なわれてしまいそうです。